

北川原公園ごみ搬入路
違法性解消に向けた検討会
第8回

令和6年8月3日（土）

本日の次第

1. 開会

2 (1) 本日の検討会について

(2) 周辺地域との意見交換会のおさらい

3. 議事

(1) 方策の選定について

(2) 周辺環境改善について

(3) 全市的な合意形成について

(4) 市長報告について

(5) その他

4. 閉会

2-(1) 本日の検討会について

14:00 ～ 14:05 (5分)

1 開会

14:05 ～ 14:10 (5分)

2 (1) 本日の検討会について

(2) 周辺地域との意見交換会のおさらい

14:10 ～ 15:05 (55分)

3 (1) 方策の選定について

15:05 ～ 15:20 (15分)

(2) 周辺環境改善について

15:20 ～ 15:50 (30分)

(3) 全市的な合意形成について

15:50 ～ 15:55 (5分)

(4) 市長報告について

15:55 ～ 16:00 (5分)

(5) その他

16:00

4 閉会

2-(2) 周辺地域との意見交換会のおさらい

意見交換会 実施概要

【開催日時】

令和6年7月13日（土） 10:00～12:00

【開催場所】

東部会館 3階ホール

【参加者】 合計 39名

周辺地域 20名

傍聴 19名

【内容】

検討会での議論内容を説明後、出席者と意見交換



2-(2) 周辺地域との意見交換会のおさらい

意見交換会での質問・意見

● 意見の内訳(事前・事後にいただいた意見も含む)

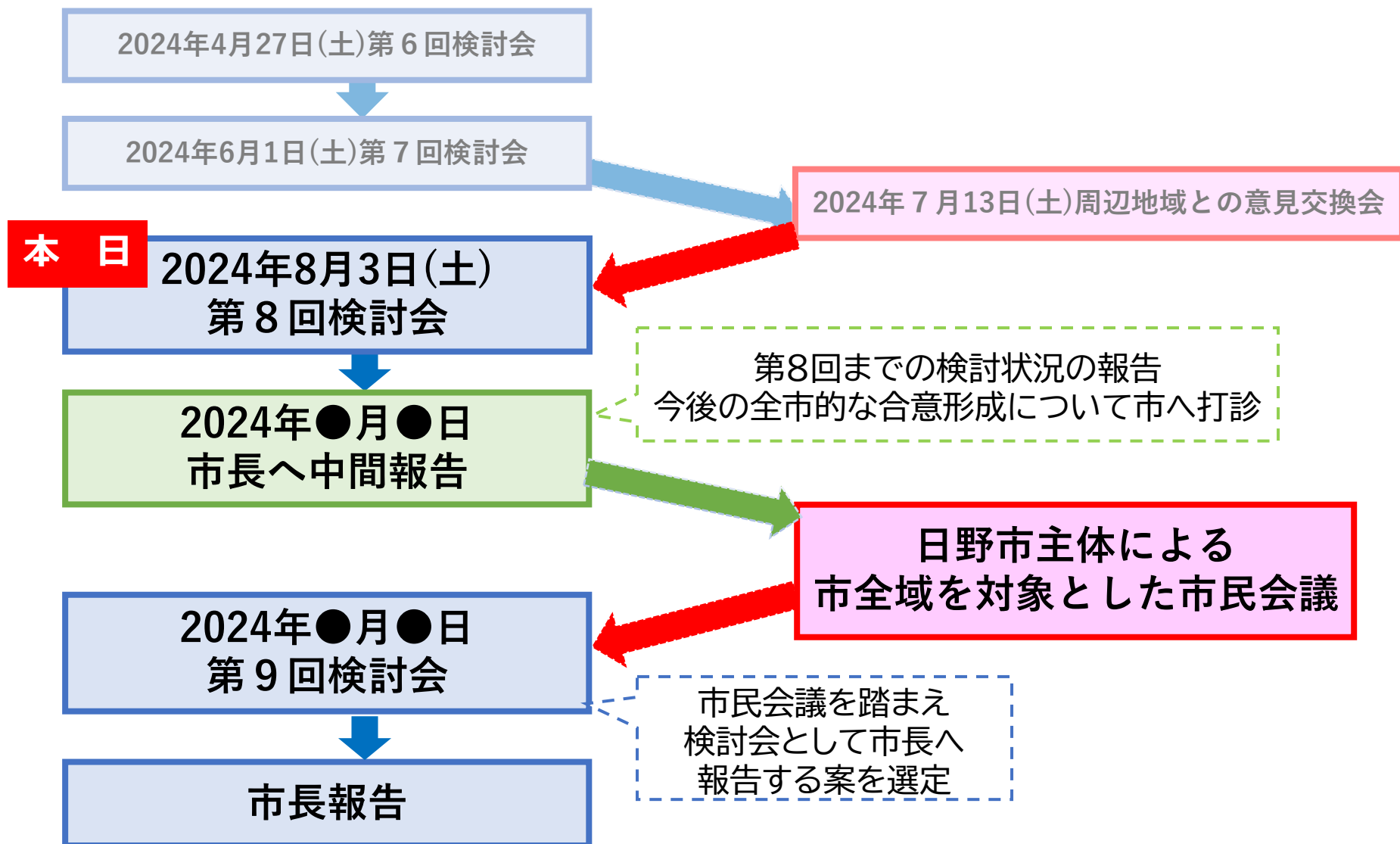
- ・ ① 搬入路の北側への集約立体化案について 13件
- ・ ② 現状の南北搬入路の残置活用案について 7件
- ・ 周辺環境改善について 9件
- ・ その他※ 6件

※その他の意見・質問

- ・ 周辺地域をどう考えているのか明らかにしてほしい。
- ・ 都の太陽光パネル事業は、周辺の自治会のみ相談しているのか
- ・ 威圧的な質問はある程度止めるなりしてほしい。取組は評価し応援している。
- ・ 合意によって進める姿勢が良く表れた運営に感謝する。
- ・ 20号バイパスの脇の道路が、渋滞回避の抜け道になっていて危険
- ・ 整備期間中のごみ搬入路はどうするのか？

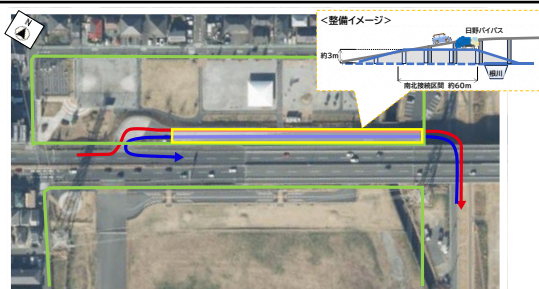
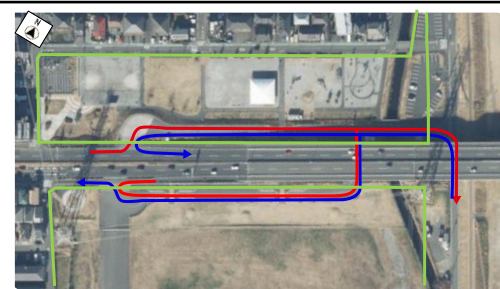
3-(1) 方策の選定について

今後のスケジュールについて



3-(1) 方策の選定について

本日の検討会で議論を行うこと

	①搬入路の北側への集約立体化案		②現状の南北搬入路の残置活用案	
略図				
特徴	・公園利用可能な面積が増加する ・車両と歩行者動線の分離ができ、安全性が増す ・交通誘導員の設置箇所の減少が可能 ・日野市の所有地のみで解消策の実施が可能 ・小金井市、国分寺市の収集車のルート変更が必要		・新規の施設整備が不要で、収集車のルート変更も不要 ・公園利用可能な面積が減少し、南北の自由な公園利用の制約が発生 ※公園と広場を分断するごみ搬入路が存在し続けるマイナス面もあります	
総費用 (※20年間想定)	約10.6億円	整備費用 約6億円	約10.4億円	整備費用 なし
		必要経費 約4.6億円 橋梁点検 約400万円 舗装補修等 約1億円 交通誘導員等 約3.2億円		必要経費 約10.4億円 舗装補修等 約1.8億円 交通誘導員等 約8.6億円
公園利用可否 面積	公園利用可 約3,850㎡	新規橋梁下部 約 320～480㎡ 高架化部分 約1,080～1,620㎡ 南側搬入路部 約2,100㎡	公園利用可 約140㎡	横断歩道部 約100～175㎡
	公園利用不可 約2,130㎡		公園利用不可 約4,600㎡	
工事時の影響	迂回路が必要(南側部分の搬入路の活用可) 施工時は排ガス・騒音が出る		なし	
その他	南北の自由通行が可能		交通誘導員の誘導による南北の通行になる	

意見交換会を踏まえ、①②案に対応できるところはないか
 全市民の合意形成においてどのような解消策を提示するのか議論を行う

3-(1) 方策の選定について

意見交換会での解消策案に対する意見

● ①搬入路の北側への集約立体化案

■賛成意見

- ・南と北で分断されていることはおかしいと思う。橋をかけると日影が増えるし、子どもたちのこと、未来のことも考えて結論を出して欲しい。
- ・第二案の現状維持では、何も問題は解決しない。1案の優位性は様々な観点からも明らか
- ・搬入路を公園外に移すのが基本。国分寺、小金井の新たな搬入路は、新しい問題が起こるという意見があったが、車の台数増は問題なしと結論が出ているはず。
- ・示された課題について、議論を深めれば1案に合意できると思う。
- ・搬入路が現状のままでは危険と隣り合わせ。子ども達のために何が良いか長期的に考えて結論を出すべき。
- ・都市計画の減少面積は狭い方がよい。地域のトータルでの利益が一番高いのは何かが重要。
- ・南北の一体化、公園として有効利用できる面積が広がるから良い。

■反対意見

- ・南側に集約するならまだしも北側集約には反対。騒音等でも悩まされており、夜間騒音の温床となる場所は南側に集約すべき。
- ・小金井市、国分寺市のごみ収集車が万願寺エリア、高幡エリアなど日野市内に侵入して渋滞増加、排気ガスが発生する。
- ・小金井市、国分寺市が、自分の所での建替を反対した結果が現在の状況。2市に費用の負担をさせるべき。
- ・約10.6億円は新たな市民負担を伴わないのか。収集車ルート変更により収集運搬料が上がり、市民負担に繋がらないのか。
- ・今後焼却場が他市へ移管された後が不透明。財政非常事態宣言が出ている中で、集約立体化の搬入路まで作る案は賛成できない。
- ・利用価値が薄い面積が増えても意味がない。

搬入ルートの変更、事業費の規模について懸念

3-(1) 方策の選定について

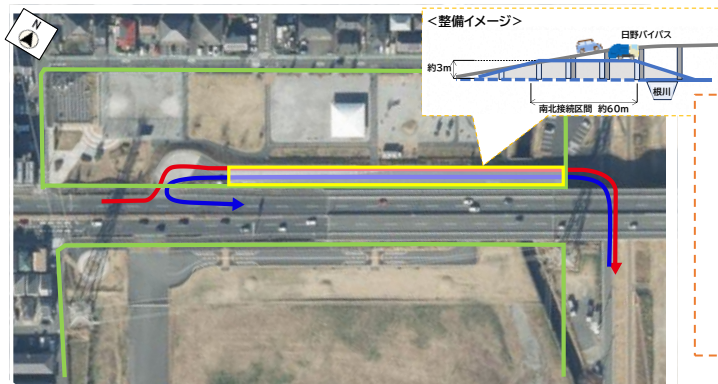
解消策に対する意見を踏まえた①案の検討

● 搬入ルートの変更について



①案の場合は、複数ルートで分散する場合でもルート変更は必須となる
→ 周辺住民の方にご理解をいただくしかない

● 事業費の規模について



南北自由通行を可能にし、公園利用可能面積を増加する目的を維持したままの事業規模の縮減は不可
→ 整備効果と合わせて、
周辺住民の方にご理解をいただくしかない

3-(1) 方策の選定について

意見交換会での解消策案に対する意見

● ② 現状の南北搬入路の残置活用案

■賛成意見

- ・市が都市計画変更せずに強引に進めたのが問題。原点に立ち返り都市計画変更するのが当然
- ・橋梁整備により費用が掛かる①より費用対効果が高いと考える。補助金を使わずに整備、維持管理は非現実的だ。
- ・現在の南側の広場の利用を終了したらどうか。安全性も増し、誘導員削減により財政的に縮減を図れる。
- ・①案は2市の搬入ルートが問題。最初の段階で万願寺交差点から新井橋のルートは通らないようお願いし、日野市もその思いを汲んで現在のものとなっている。将来バイパスが混む可能性もあるので現在のルートを推薦したい。
- ・現状の公園や広場の利用は少なく、南北一体化のメリットはない
- ・何かを新たに作る判断は非常にむずかしい。財政的な視点も重要だ。

■反対意見

- ・この状態で2050年まで続くと思うと残念。その間、子ども達がのびのびと遊べる公園にすることができるのに、現状のままでは危険と隣り合わせだ。

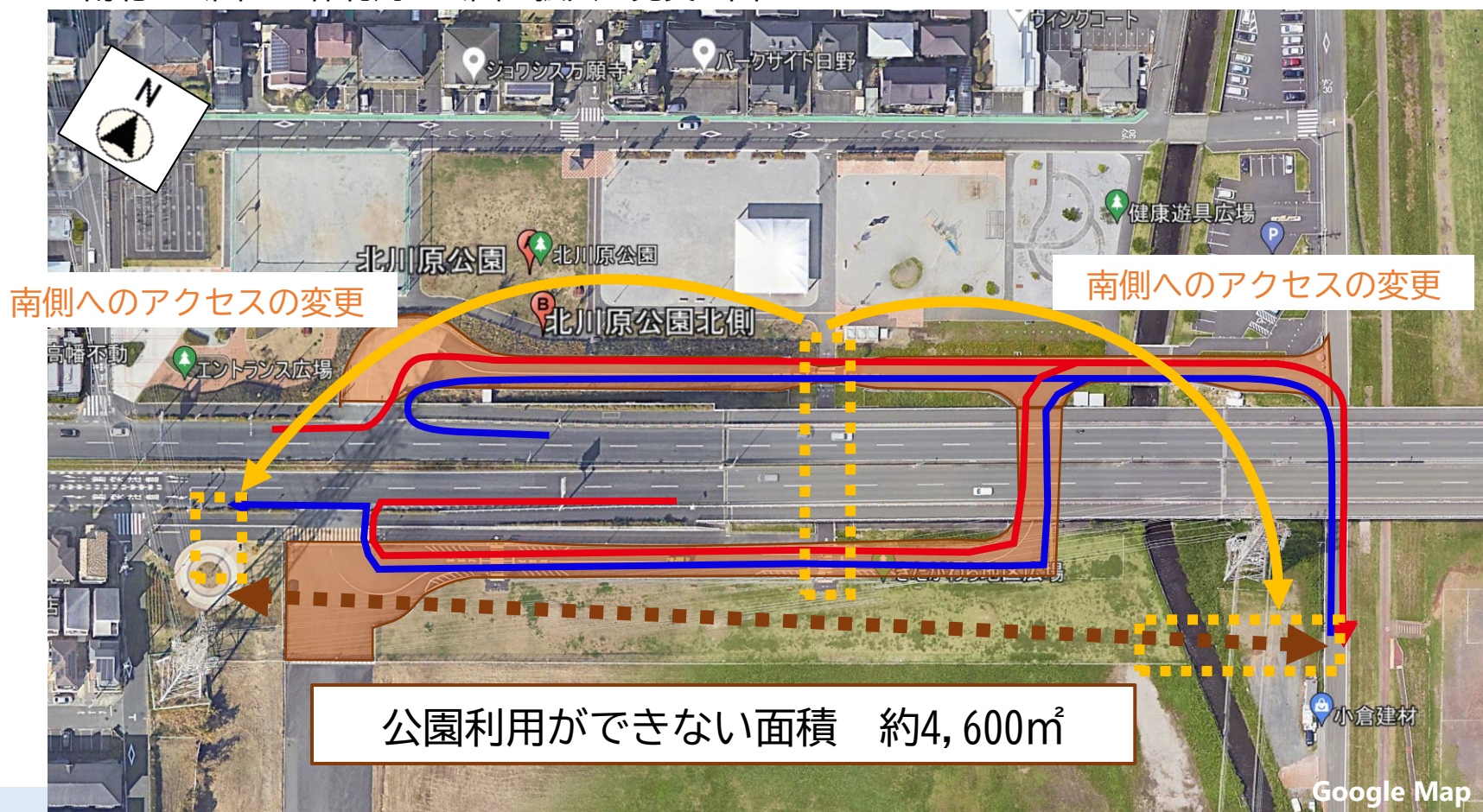
現状は狭く利用者が少ないため、南北を繋げることへの疑問
交通誘導員等の経費の縮減の可能性

3-(1) 方策の選定について

解消策に対する意見を踏まえた②案への反映

● 現況の搬入路を残置し、歩行者動線を変更

- ・ 利用形態が異なるため、南北の公園を完全に分ける
- ・ 南側広場は多摩川沿いや20号バイパスから出入り口を新たに設置
- ・ 公園利用者と収集車の動線を完全に分離できるため、安全性が向上し交通誘導員の削減が可能
- ・ 南北の公園の一体利用や公園の拡大・充実は図れない

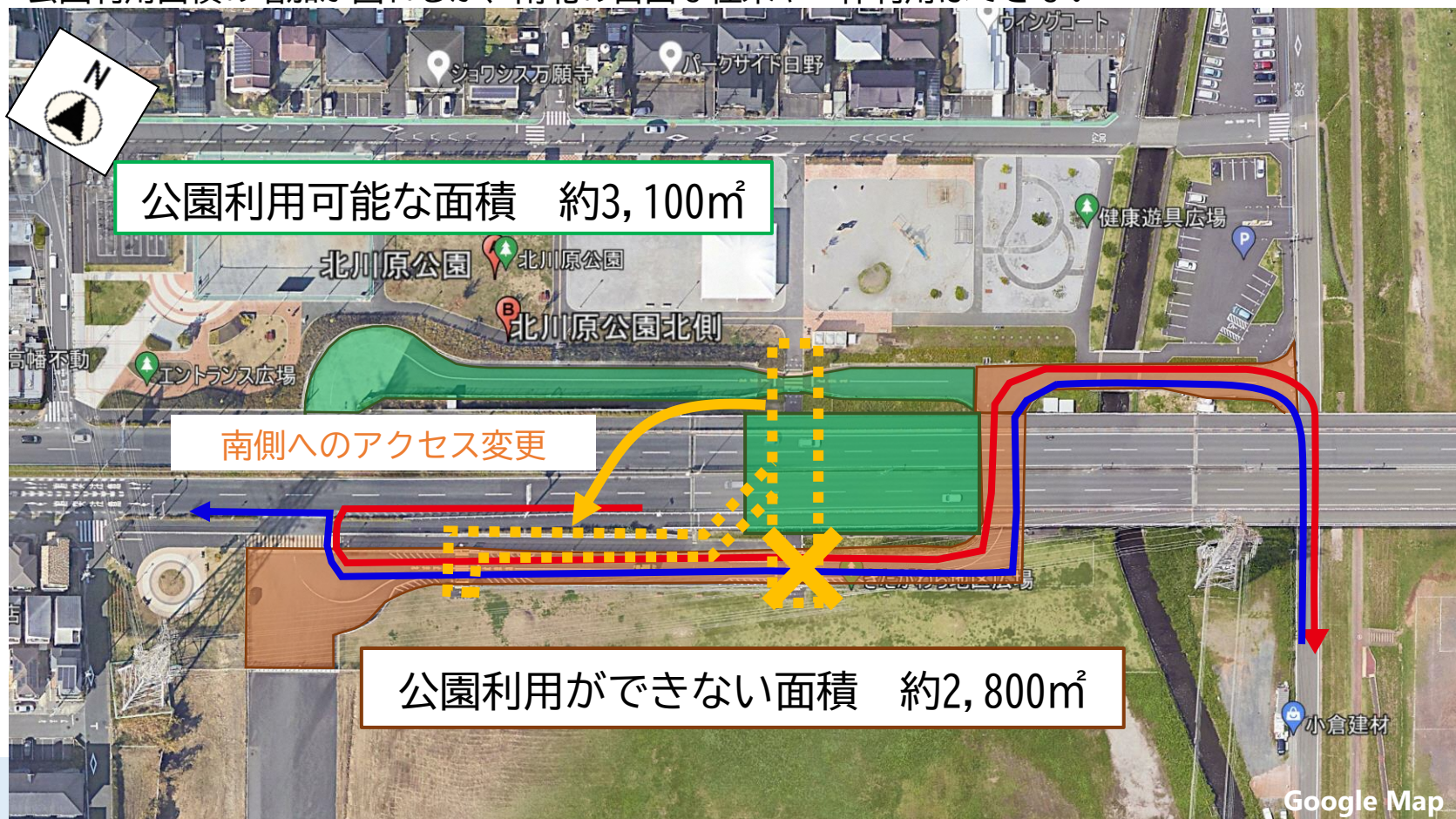


3-(1) 方策の選定について

解消策に対する意見を踏まえた②案への反映

● 南側へ搬入路集約

- ・ 住宅等が少ないため周辺住民への影響が軽減される
- ・ 収集ルートの変更は必須条件となるが、集約により交通誘導員を削減できる
- ・ 南側の歩行者の横断箇所を減らすことで、さらに交通誘導員の削減が可能
- ・ 南側は将来の下水道施設の建設用地であるが、期間を区切って一部用地を借用しているものである
- ・ 公園利用面積の増加が図れるが、南北の自由な往来や一体利用はできない



3-(1) 方策の選定について

解消策に対する意見を踏まえた各案への反映

解消策① 搬入路の北側への集約立体化案の課題・意見

意見	検討点・対応
収集車ルートの変更はやめてほしい	現状提案されているルート以外の対応 難
事業費の規模が大きい	整備効果を維持したままの事業費縮減の対応 難

どちらも提示した①案で、周辺住民にご理解を頂くしかない

解消策② 現状の南北搬入路の残置活用案

意見	検討点・対応
公園利用者の安全確保	搬入路と歩行者動線を 完全分離 20号バイパスと多摩川側に歩行者入口整備
交通誘導員の費用の軽減ができないか	
南北をそもそもつなげる必要があるのか	
公園利用者は少ない	
北側は近くに住宅があり、騒音等気になる	南側に集約
南側に集約してほしい	
公園利用者は少ない	

- ・歩行者と車の動線が交差しないため誘導員経費は削減可能
- ・南北一体での公園利用は不可
- ・南側に行くために迂回が発生

- ・収集ルートの変更は必須
- ・将来の下水道施設の建設用地部分

3-(2) 周辺環境改善について

意見交換会での周辺環境改善に対する意見

■賛成意見

- ・当地はハザードマップで危険とされ多摩川や根川からの浸水が懸念される。公園に地下貯水槽の設置が必要だ。せっきくの公有地活用として防災対策を取り入れることを望む。
- ・原風景を感じる、自然のままに散策できるような公園が良い。
- ・プラスチックごみ収集車の浅川沿い利用の廃止を廃止した場合、その先にできる防災拠点への乗り入れができなくなる。歩道にしたとしても自動車が通行可能な状態にした方が良い。
- ・浅川人道橋を実現すべき。期待している。
- ・人道橋を作れるように、国に働きかけをしてほしい。
- ・多摩川側にも橋を架けるべきだ。

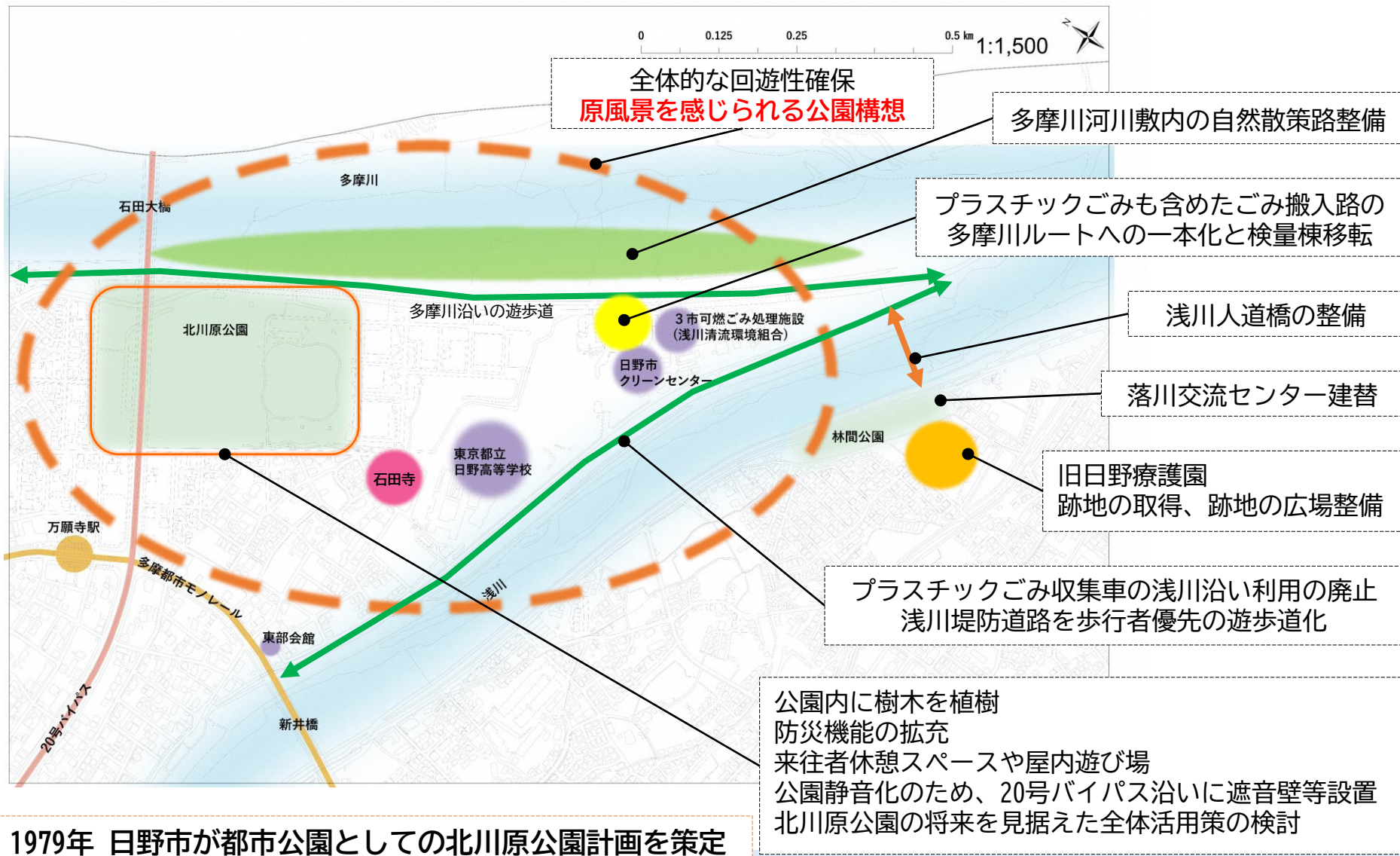
■反対意見

- ・搬入路の違法状態の解消を目的にしているため、環境問題はテーマが違う

当日の意見から周辺環境改善に対する強い反対がなかったため、
市長への報告内容に盛り込むこととする

3-(2) 周辺環境改善について

クリーンセンター周辺の環境改善に関するアイデア



3-(2) 周辺環境改善について

意見交換会での今後の方向性や方法等に対する意見

- ・ 次の会議体(周辺環境改善に関すること)では、行政計画への位置づけが必須になるのではないか。行政計画がないままだと南平体育館に周辺整備費を投入した時のような批判を再度招くことになる。
- ・ 既にアイデアが出ている日野療護園跡地取得や浅川人道橋は、東京都や国交省が外せないメンバーになるため、オブザーバー参加を計画策定当初から求めた方が良い。



- ・ 市長への報告には、「環境改善に資する構想について、今後も継続的な検討及び議論を行い、実施していくことが望ましい旨」の表現を入れることを想定

意見交換会を踏まえ、次の協議体について市長への報告に追加で盛り込む
文言はあるか？

3-(3) 全市的な合意形成について

全市的な合意形成の方法について

【伊藤先生からの提案】

●経緯

- ・判決の確定後、8中学校区で実施した説明会から今回の検討委員会がスタート
⇒8中学校区で検討会での解消策選定の結果報告すべきではないか

参加者を無作為抽出で選ぶ市民討議会方式を提案したい
(愛知県豊山町(中学校区規模の自治体)の13年間の経験あり)

●目的

- ① 8中学校区での説明会からスタートした検討会の成果の合意と評価を
全市民的なものとする
- ② 北川原公園の将来計画を市民討議会方式の『場』で議論することで全市民的なテーマに位置付ける

●理由

- ・テーマの性格上、遠くの中学校区では参加者が少なくなることが予想されるため
日野市全域を対象とした市民討議会方式の報告会とする

●方法

- ・全市で4,000人無作為に抽出（日野市気候市民会議で同様に実施）
- ・検討会での議論の内容と無作為抽出による全市的な合意形成を実施する旨をお知らせする(※全戸配布予定)

3-(4) 市長報告について

報告の内容について

検討会、周辺地域との意見交換会、全市対象の市民討議会を踏まえ
下記3点を報告

- (1) 違法状態解消の方策の選定について
- (2) 住民の合意形成について
- (3) 北川原公園及び周辺環境の整備のあり方について

報告様式は下記を想定

- ・ 鑑文で報告の概要を記載
- ・ (1)(2)(3)の具体的な内容については、別紙を添付し合わせて報告